

防災に強い街づくりへの取り組み

●グランアルト 豊洲災害協力隊の活動紹介

毎号五丁目の各災害協力隊の活動レポートを掲載していますが、今回はグランアルト 豊洲災害協力隊を紹介させていただきます。

グランアルト 豊洲では7月9日(土)に防災訓練を実施いたしました。コロナ禍の中、しばらく活動ができない期間が続きましたが、消防署の協力のもと開催することができました。

防災放送を合図に階段を利用し、エントランスホールに避難集合。その後、消防署担当者より防災に関するお話を伺い、また、起震車による震度6.5の揺れ体験、水消火器による消火体験も合わせて実施いたしました。やはり、地震の揺れを体験することで家具の固定の必要性の他、家族で防災の重要性を認識することができました。

最後に、消防署の方より「大規模災害が発生した時、119番通報をしても消防隊員が全員出動して、まったく対応できないことがあります。2011年の東日本大震災の時も119番通報はつながりませんでした。よって、普段より住民同士が協力しあって防災活動を行うことがとても重要



防災放送を合図に階段を利用し、エントランスホールに避難集合。その後、消防署担当者より防災に関するお話を伺い、また、起震車による震度6.5の揺れ体験、水消火器による消火体験も合わせて実施いたしました。やはり、地震の揺れを体験することで家具の固定の必要性の他、

となります。日頃から住民の皆様で訓練を行うように心掛けて下さい」という説明がありました。

防災には火事・水害・地震等多くの要素がありますので、グランアルト 豊洲災害協力隊も今回の訓練をきっかけに新たな防災を考えていく必要を感じ、日々努力して参ります。

グランアルト 豊洲災害協力隊隊長記

防災耳より情報

交通防災まちづくりにおける社会実験

本年3月、約一ヶ月の間、東京大学社会連携講座と豊洲スマートシティ推進協議会の主催にて、大島(4丁目)と豊洲(4丁目、6丁目)を舞台に「交通防災まちづくりにおける社会実験」が行われました。

これは大きな水害が発生した場合、江東区を含む東京7区においては、高台化整備をしたとしても住民の39%(約116万人)が浸水区域外への移動が必要になる(※注1)との研究をもとに、大島から豊洲方面に避難移動する、というシナリオで行われたものです。

コロナの影響で規模がかなり縮小されましたが、大島と豊洲の住民がオンラインで互いの防災意識について直接意見交換をするなど、これまでにない防災訓練でした。



※注1:「高規格堤防整備と連携した高台まちづくりの避難場所としての活用の可能性の調査研究」

豊洲5丁目 街づくりニュース No.22

令和4年8月31日《発行》豊洲五丁目マンション自治会

豊洲5丁目街づくりニュースは、豊洲五丁目地区合同協議会加盟団体(豊洲五丁目マンション自治会、都営豊洲五丁目団地自治会、豊洲五丁目地区開発協議会)の他、ご連携いただいております各団体等の皆様に配布しております。

豊洲五丁目マンション自治会を代表し、ごあいさつをかね、この一年の活動概要を報告をさせていただきます。

豊洲五丁目マンション自治会会長 小山 壽久

コロナ禍の自治会活動

いったんは収まったかに見えたコロナも、ここにきて第7波の脅威にさらされています。本号が配布される頃には収束していることを心から願う次第です。

さてコロナにより、各種のイベントがことごとくできなくなって2年になります。このために大事なことが失われました。それは人々のコミュニケーションです。喰いしん坊祭りを代表するイベントでは、様々なマンションの住民が力を合わせ、様々に工夫を凝らし、多くの人達に喜んでいただきました。このようなつながりが街づくりであり、防災の基盤となります。この2年の空白はそのつながりを消してしまったかのように思えます。

新たな活動のはじまり

しかしコロナにいつまでも屈しているわけにはいきません。風通しの良い屋外、ソーシャルディスタンス確保可能を条件に、あらたに「ノルディックウォーキング」と「夏のラジオ体操」を開催しました。

ノルディックウォーキングはワーカーズコープの皆さんの協力を得て、実に4年の準備の後、満を持して5月、8月の2回開催しました。本年度は年4回を予定し、次回は10月を予定しています。

また夏のラジオも本会初めての試みでした。当初どのくらい集まってもらえるか不安でしたが、定刻間際に続々と子供達が集まり、最終的には想定以上の約70名ほどの参加となりました。また西小の青木校長先生、齋藤副校長先生、そして区議、都議の方も加わっていただき大変な盛り上がりとなりました。

子供達と大人達が一緒になって我がまちを育てて行く。そんな五丁目の姿が見えたように思えました。



江東区の大きな動き

一方、江東区では大きな動きがありました。地下鉄8号線延伸の決定です。この決定に伴い、豊洲、東陽町、及び新駅の街は大規模開発と新たな街づくりが始まります。すでに街づくりワークショップが開催され、小山もメンバーとして参加しています。開通は10年以上も先の事ですが、街づくりはもっと多くの時間をかけて育てていく必要があります。

また豊洲の開発においては、最初から防災機能が仕込まれた「防災都市」とするコンセプトが必要と思います。豊洲を、そして何より五丁目を水辺を活かした強靱で、かつ快適な街にできるよう提言して参りたいと存じます。

新年度の組織体制

昨年に続き、書面決議方式による第4回総会を本年4月27日に開催しました。五丁目の街づくりを支える新年度の組織体制は左記のとおりです。それぞれのマンション理事から選出された会員、役員です。

こちらのメンバーを中心に本年度も精力的に活動を努めてまいりますので、皆様のご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

豊洲五丁目マンション自治会 2021(令和3年)年9月～2022(令和4)年8月までの主な活動

1. 会議活動
 - (1) 第四回豊洲五丁目マンション自治会総会開催(コロナ対策のため書面決議によるみなし開催:2022/04/27)
 - (2) 豊洲五丁目地区開発協議会とともに、合同協議会として第167回(2021/09/11)～第178回(2022/08/13)計12回、及び第8回景観検討会議開催。いずれもZOOMによるリモート会議。平均約25名の参加

<主な検討議題>

 - ・五丁目内各種トラブル対応
 - ・各種自治会活動の企画検討
 - ・五丁目内及び周辺の各種工事/事業の情報収集、及び調整
 - ・喰いしん坊祭りを初め、船カフェ、水彩まつり等各種イベント参加/検討:※本年6月夏の船カフェのみ開催。その他の実施はすべて見送りになりました。
 - ・周辺団体からの各種依頼事項の対応
2. 「第2回豊洲西小学校避難所運営協力本部連絡会」の協力/参加(2021/10/9)「スマート防災訓練」への参加(2022/3)
3. 新たな福祉活動の開始
 - ・ノルディックウォーキング(本年度は4回の開催を予定)
 - ・朝のラジオ体操(本年度は8月1日～5日に実施)
4. 学校行事への参加

卒業式/入学式/運動会の学校行事参加は見送りとなりました。(豊洲小学校、深川第五中学校、豊洲西小学校)
5. 各種まちづくり活動
 - ・スミラブ散布(5月～10月 毎月一回)
 - ・防犯パトロール(毎月一回)
 - ・江東区、深川消防署からのお知らせ配布(逐次)
 - ・豊洲5丁目街づくりニュース発行(毎年一回)
 - ・定例会議議事録配布(毎月一回)
6. 加盟各団体への参加:豊洲地区運河ルネッサンス協議会

※本紙へのお問い合わせ等の連絡先は以下のとおりです。連絡方法はEメールにてお願いします。なお、豊洲五丁目マンション自治会の定例会議の傍聴はどなたでも行えます。詳しくは、各管理組合、または小山までご連絡ください。

■豊洲五丁目マンション自治会 小山 e-mail:koyama@k-ivos.com

豊洲五丁目地区、および周辺の街づくりや住民活動のご紹介

1

「人命安全対策推進の功労」として本会表彰

第二回豊洲西小学校避難所運営協力本部連絡会開催



10月9日、第二回目となる豊洲西小学校避難所運営協力本部連絡会が行われました。今年はコロナ対策としてZOOMによるオンライン会議としました。5丁目、6丁目の災害協力隊を中心に、西小学校、深川消防署豊洲出張所、および豊洲スマートシティ推進協議会の皆さんにお集まりいただき、拠点避難所の現況報告や後日行われるAI防災訓練、広域避難訓練社会実験の説明が行われました。

AI防災訓練については、今年3月の広域避難訓練社会実験に含まれる形で実施されました。

11月9日、秋の火災予防運動に際して「人命安全対策推進の功労」として本会が東京都庁深川消防署から表彰をいただきました。日頃の活動を評価いただいたものと思います。これを誉れとして今後の活動の励みにしたいと思います。



2

豊洲5丁目に新しい街並みがうまれました

プランズタワー豊洲が竣工し、本年3月よりご入居が開始されました。竣工と同時に新しい公開空地が開放され、またダイエー豊洲店が4月にオープンするなど、5丁目のあたらしい街並みがうまれました。

6月には3年ぶりとなる「夏の船カフェ 2022」（主催：豊洲地区運河ルネサンス協議会）が開催され、住民の皆さんが憩う水辺のまちなみが整ってきたようです。

新しく5丁目の住民になられた皆さまとともに、さらに魅力的な5丁目の街づくりができることを期待しています。



事業者：東急不動産（株）、（株）NIPPO、大成有楽不動産（株）、JFR西日本プロパティーズ（株）
 施工者：（株）熊谷組
 主要用途：共同住宅、生活利便施設、保育所

3

豊洲西小学校 近況のご報告

本年度は、隣接マンションからの転入等があり、児童数は千名を超え、学級数は30学級（1年7学級・2年6学級・3年5学級・4年以上4学級）と、区内小学校として最も大規模な学校の一つとなりました。

新型コロナウイルス感染対策に全力で取り組み、楽しく安全安心な学校づくりに努めております。写真は5月末に行なった「とよにしスポーツフェスティバル（運動会）」の様子です。2学年ずつの3部制で実施しました。保護者の皆様には来校しての参観とオンライン中継で応援していただきました。



運動会の様子

4

昭和大学江東豊洲病院の近況

当院は「急性期医療」を担い、他の医療機関では診療が困難な患者さんへの高度な医療を提供しています。

地域の医療機関から紹介患者を受け入れ、「まごころ・安心・安全・地域連携・医療人の育成」の理念のもと、地域医療に貢献してまいります。

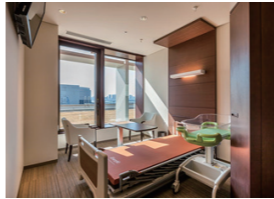
今年度も住民向けの公開講座を当院ホームページにてWeb公開しています。

また、今年3月より出産後の不安や負担を手助けするための産後ケアサービスを開始しています。

新型コロナウイルス感染症の拡大に際し、職員一同より一層の感染防止対策に努め、地域中核病院としての機能を維持してまいります。



「COVID-19 疑い外来」 ※保健所もしくは医療機関からの紹介のみの受付となります。



産後ケア 個室



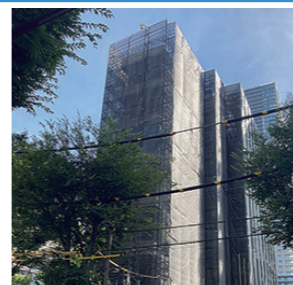
産後ケアについて詳しくはこちらから <https://onl.sc/8peDN5b>

5

大和ハウス工業テナントビル建設

2021年12月より新築工事に着手しました（仮称）豊洲5丁目計画が、皆様のご協力を頂き完成間近となっております。当該地には以前、「第2コーポ豊洲」があり、自社事業化を検討されていたオーナー様より譲り頂き建替への運びとなりました。2022年9月の躯体工事完了後、内装工事を経て2023年1月に7階建てのメディカルモールとして開業を予定しています。

「豊洲BAYSIDE クリニック」の名称にて、1階の「南山堂」薬局をはじめ、内科、耳鼻科、婦人科など5科目（予定）を抱えるモールとなる予定です。



事業者：大和ハウス工業株式会社
 施工者：株式会社神田エンジニアリング
 主要用途：薬局、診療所

9

『ミチノテラス豊洲』がグランドオープン!! 豊洲六丁目開発

2022年4月にアーバンリゾートホテル「ラビスタ東京ベイ」の開業により、先行開業したオフィス棟「メブクス豊洲」、都市型道の駅「豊洲MiChiの駅」を含めた街区全体の整備が完了、全体供用を開始しました。豊洲市場をはじめ周辺エリア施設と連携した豊洲場外マルシェを毎月1回開催しています。



事業者：清水建設㈱「メブクス豊洲」「豊洲MiChiの駅」
 ㈱共立メンテナンス「ラビスタ東京ベイ」
 施工者：清水建設㈱
 主要用途：メブクス豊洲…オフィス、店舗
 ラビスタ東京ベイ…ホテル、店舗

千客万来施設の工事が進んでいます



事業者：万葉倶楽部㈱ 施工者：五洋建設㈱
 主要用途：ホテル、店舗

令和2年10月に着工し、令和5年9月竣工に向け順調に進行しています。「食を起点に日本の文化を発信する新しい東京の顔」として、「豊洲江戸前市場（いちば）」をコンセプトに、長く賑わいの絶えないまちづくりに取り組んでいます。観光客のみならず地域の皆様からも「愛着を持っていただける施設」を目指しています。（東京都HPより）

6

自治会活動のご紹介

江東区の認定自治会となって4年目となりました。コロナ禍ではありますが工夫を凝らしつつ、ノルディックウォーキングや朝のラジオ体操といった新しい試みも始めました。また地域学校協働活動も本格的に始まりました。五丁目を安全でみんなが憩える楽しいまちにするために、皆様のご協力やご参加を心よりお待ちしております。

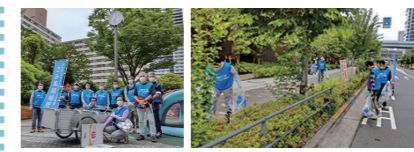
ノルディックウォーキング



「ノルディックウォーキング」を開始しました。準備に4年を費やしました。本年度は実験開催として4回の実施を予定しています。次回は10月ですので是非ご参加下さい。

春のまちきれ

5月22日、春のみんなでまちをきれにする運動（一斉清掃）を実施しました。



朝のラジオ体操



「夏のラジオ体操」を開催しました。本年度は実験開催として8月1日～5日の5日間の開催でした。

昆虫抑制剤スミラブ発泡錠の散布

五丁目内の区道の側溝（排水口）にボウフラなどの害虫が発生しないように、スミラブという薬剤を、早朝2～3名で散布しています。毎年5月～10月の間、月一回実施しています。



秋と春の火災予防運動

2021年11月9～15日に秋の火災予防運動、2022年3月1～8日に春の火災予防運動に参加しました。今年ものぼりの設置だけでしたが、秋の火災予防運動に際しては本会が表彰されました。



7

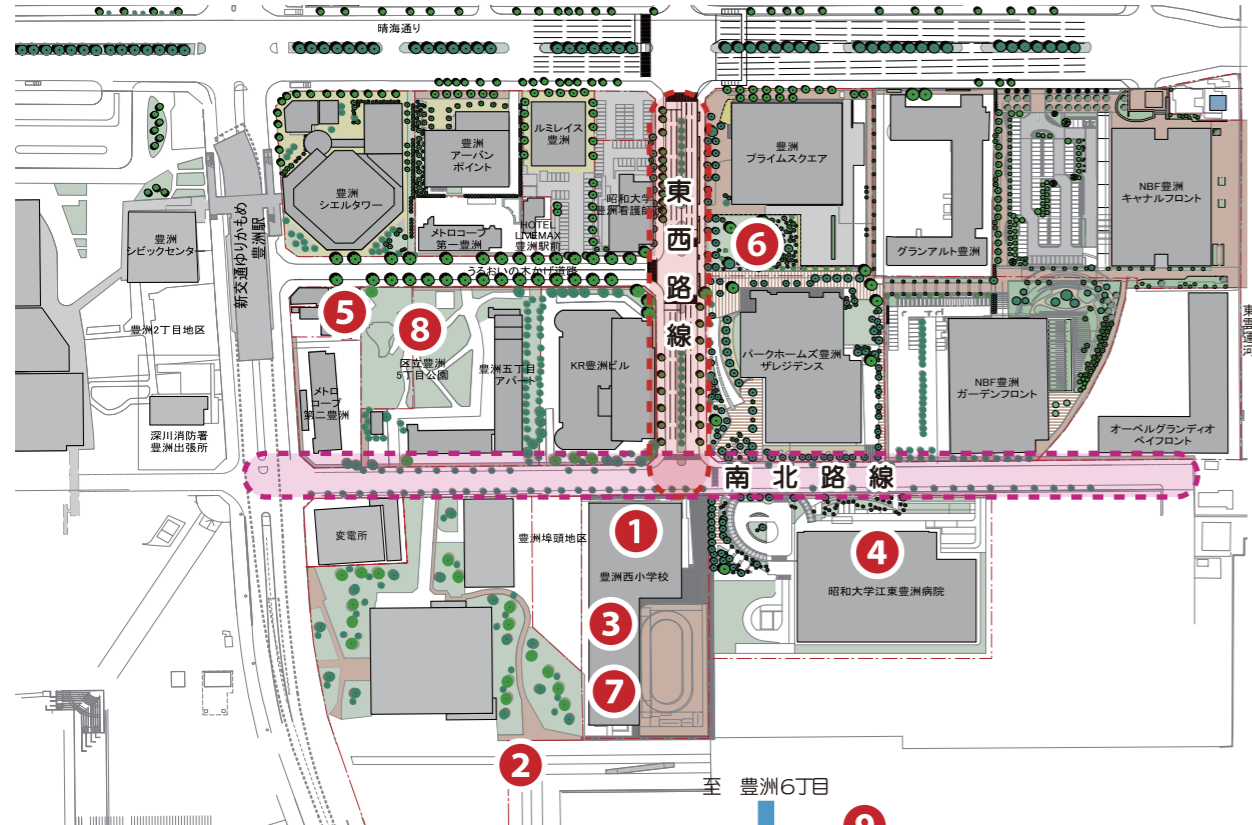
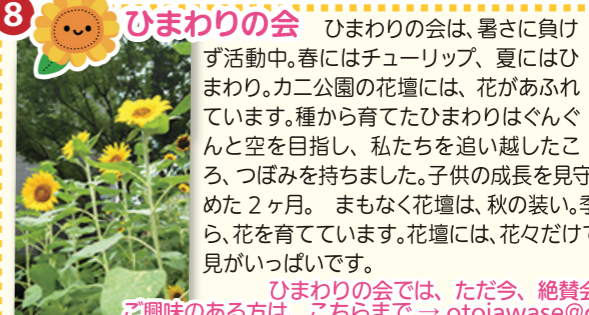
五丁目トピックス 地域学校協働本部「とよにしSC(サポーターズクラブ)」結成

地域学校協働本部とは、子どもたちのために学校だけで得られない知識・経験、能力の育成のため、幅広い地域住民の参画を得ながら、社会総がかりでの教育を実現し、地域の活性化を図るための活動組織です。江東区教育委員会が主導しています。この度、豊洲西小学校の地域学校協働本部として有志による「とよにしサポーターズ・クラブ（とよにしSC）」を結成しました。すでに「星空教室」「茶の湯体験会」を開催、また各種の文化団体やスポーツ団体との連携を進めています。ご興味のある方は小山までご連絡ください。（連絡先は本誌4p下の連絡欄をご覧ください。）

8

ひまわりの会 ひまわりの会は、暑さにならず活動中。春にはチューリップ、夏にはひまわり。カニ公園の花壇には、花があふれています。種から育てたひまわりはぐんぐんと空を目指し、私たちを追い越したころ、つぼみを持ちました。子供の成長を見守るように、ひまわりを見つめた2ヶ月。まもなく花壇は、秋の装い。季節の移ろいを実感しながら、花を育てています。花壇には、花々だけでなく、驚きと発見がいっぱいです。

ひまわりの会では、ただ今、絶賛会員募集中です。ご興味のある方は、こちらまで → otaiwase@chanoyu.club



2

3